

# 謹賀



多久市議会議長

山本 茂雄

## 新年のあいさつ

新年あけましておめでとう  
ございます。市民の皆様には、  
輝きと希望に満ちた新年をご  
家族おそろいでお迎えになら  
れたことと、心からお喜び申  
し上げます。

平成27年の輝かしい年頭に  
当たり市議会を代表いたしま  
して、新年のご挨拶を申し上  
げます。

今年の干支は未です、群れ  
をなす羊は家族の安泰を示し、  
いつまでも平和に暮らす事を  
意味し、また、この年に生ま  
れる人は穏やかで人情に厚い  
と言われております。市議会  
としても市民の皆様が平和に  
暮らせるよう頑張つて参りま  
す。

さて、昨年は、多久市制施  
行60周年の年であり、5月1日  
の式典には佐賀県知事様始め、  
県内首長・議長様にご出席を  
頂き盛会のうちに開催されま  
した。次の市制70周年に向け  
て更なる発展に取り組む決意  
がなされました。

また、市制施行60周年記念  
事業の一環として、宝くじス  
ポーツフェア「ドリウム・ペー  
スボール」の開催が県と市と

自治総合センター主催で行わ  
れました。日本プロ野球OB  
クラブの皆様24名と子どもた  
ちとのふれあい野球教室、ま  
た、金田正一さんのふれあい  
講演会等が行われました。日  
本プロ野球OBクラブの皆様  
は子どもたちに夢と希望を抱  
かせるようなご指導をいただ  
き、大変有意義な野球教室だつ  
たと思っております。午後か

らのドリウムチームと多久市  
選抜チームの試合は、あいに  
くの雨で中止となり残念では  
ありましたが、体育センター  
にて、元プロ野球選手の皆様  
を間近に拝見し、今は亡き加  
藤博一さんが活躍されていた  
頃を懐かしく思い出しました。

8月6日に多久市の玄関口  
である多久駅に隣接する、多  
久市まちづくり交流センター  
「あいばれつと」が、市民の皆  
様の親睦と交流の場所として  
オープンされました。多久市  
の玄関口であります駅周辺を  
市民皆様のお力で、大いに活  
性化できればと思っております。

毎年8月15・16日に行われ  
ております多久山笠も「あい  
ばれつと」が完成し、例年よ  
り多くの市民の皆様で賑わい、  
大いに盛り上がりました。ま  
た、第44回多久まつりにつき  
ましても「あいばれつと」を  
中心として、2日間開催しまし  
ました。あいにくの雨模様であ  
りましたが、市民の皆様始め農  
協・商工会等の関係者各位の  
多大なご協力を頂き、多くの  
皆様にご参加いただきました。  
今年も多久駅前で2回目の開  
催予定ですが、昨年の反省を  
もとに、より市民の皆様のため  
に多久まつりを盛り上げて  
参りたいと思っております。

国政においては慌しい年の  
瀬の衆議院の解散でした。新  
政権での地方再生が私どもの  
地域経済の発展につながるよ  
うに期待をしております。

市議会といたしまして、  
議会報告会等を通じて、市民  
の皆様のご意見をお聞きし、  
市政発展に活かし、引き続き  
市民の皆様への負託に応えるべ  
く取り組んで参ります。

皆様には、なお一層のご理  
解とご協力をお願いし、本年  
も幸多き一年となりますよう  
にお祈り申し上げます。新年のご  
挨拶いたします。



私たちが  
「謹賀新年」を  
書きました。

